

よりよい訓練にするために

・災害情報の入手と事故への備え

1 災害情報の入手

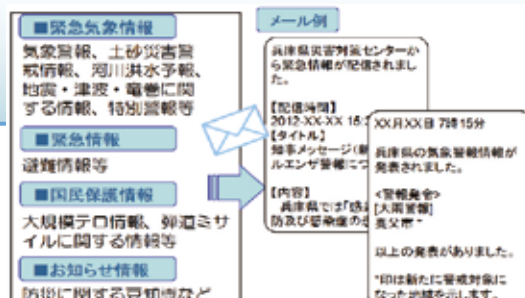
○ひょうご防災ネット・ひょうごEネットについて

「ひょうご防災ネット」は、携帯電話のメール機能やホームページ機能を利用して、あらかじめ登録された皆さんに、兵庫県や市町から、緊急度の高い情報や、地震、津波、気象警報など防災に関する情報をメールやウェブサイトを通じて配信するシステムです。

また、「ひょうごEネット」では外国の方向けに気象警報や各市町が発信する緊急情報等の内容を、12言語の翻訳ページにリンクで誘導します。

○ひょうご防災ネットアプリについて

2019年からひょうご防災ネットのスマートフォン向けアプリの運用を開始する予定です。アプリには、マイ避難カード（あらかじめ自らの逃げ時や避難場所を記録しておく、自ら設定した逃げ時の情報が発令された際、自動的に避難のタイミングであることが画面に表示され、避難行動をとるタイミングがわかります。）やSNSを活用した情報拡散などの新しい機能が追加されます。



登録を希望される方は、普段身に付けている携帯電話等から<http://bosai.net>にアクセス



気象予測情報を活用しましょう

県では「地域別土砂災害危険度」^(※1)、気象庁では「台風情報」^(※2)や「大雨警報（浸水害）の危険度分布」、「洪水警報の危険度分布」等で今後の見込みを含む情報をホームページで公開しています。これらの情報を活用し、命を守るため、危険な状況になる前に避難行動を開始しましょう。

(※1) <http://sabo.civil.pref.hyogo.lg.jp/chikidosya/>

(※2) <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

なお、「大雨警報（浸水害）の危険度分布」、「洪水警報の危険度分布」は上記(※2)のページからアクセスできます。



○「兵庫県CGハザードマップ」について

防災意識の向上を図り、災害時に県民がより的確に行動できることを目指し、ハザードマップやリアルタイム情報等を取りまとめた「CGハザードマップ」をホームページで公開しています。

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

【平時】

- ①5つの自然災害（洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池災害）の浸水エリアや危険箇所、避難に必要な情報を表示。※見たい地点を簡単に検索可能。

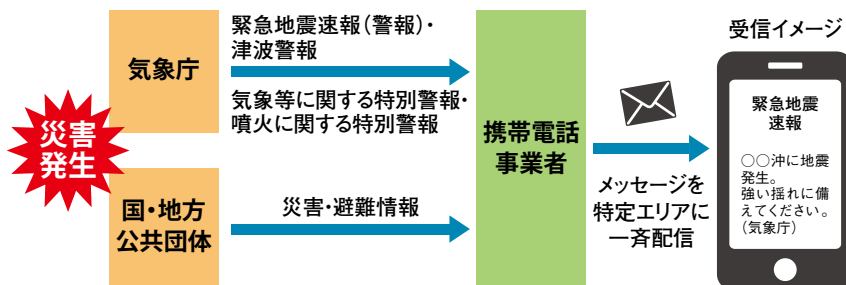


- ②駅や公共施設等の主要地点において、災害危険度のイメージCG等で確認。
- ③災害の恐ろしさや避難時の留意点等を学ぶ「防災学習」を掲載。
- ④作図機能を用い、地域の防災マップの作成が可能。

【災害時】 ①災害時に役立つリアルタイム情報（雨量、河川水位、カメラ画像等）や避難所情報を表示。
②気象情報に加え、各種観測情報（河川、道路、土砂災害、潮位）を一元的に提供。

○「緊急速報メール」について

国や地方公共団体による災害・避難情報等を、回線混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末（スマートフォン、携帯電話等）に一斉に配信する、携帯電話事業者が無料で提供するサービスです。



ひょうご防災リーダー（講座）について

ひょうご防災リーダー講座とは

地域防災の担い手となる自主防災組織等のリーダーを育成するため、おおむね10月から3月までの半年間のうち12日間、実践的なカリキュラムの講座を兵庫県広域防災センターで開講しています。特に、地域で実践できる災害対応図上演習や防災クロスロードゲームなどのワークショップ型の研修、地域防災訓練への参加等を取り入れるなどバラエティーに富んだ内容となっています。

講座修了者は知事名の修了証と「ひょうご防災リーダー」の称号が授与され、また日本防災士機構が認定する防災士の受験資格が付与されます。

約2,800人（2018年度末）の防災リーダーのスキルを活用しよう！

2018年度末現在でひょうご防災リーダーは約2,800人を数えます。現在、市町等の防災訓練のサポーターとして活動されている方もおられますが、地域の防災活動に貢献できる方はまだ多くおられると思います。防災訓練のアドバイザーや地域で中核となって活動する方が必要なときは、市町防災担当課にお問い合わせください。

みなさんの地域からひょうご防災リーダーを

みなさんの地域の自主防災組織に所属している方がこの講座を受講されれば、活動の力強いサポート役となり、自主防災組織の活性化につながると思います。是非とも受講をお勧めします。毎年7月頃に受付をしていますので、詳しくは兵庫県広域防災センター防災教育担当（0794-87-2920）にお問い合わせください。



防災資機材の無償貸付を利用してみよう！

兵庫県では、市町がひょうご防災リーダーを登用して行う自主防災組織の訓練に対して、防災資機材を無償貸付しています。防災リーダーと一緒に訓練を試みましょう。

無償貸付する防災資機材	設置場所
スタンドパイプ訓練装置、スタンドパイプ	県災害対策センター、北播磨県民局
煙体験テント、スモークマシーン	阪神北県民局
災害避難所用間仕切り	阪神南、東播磨、淡路県民局（センター）
リヤカー・訓練用人形	中播磨、西播磨、但馬、丹波県民局（センター）

〈お問い合わせ先〉兵庫県企画県民部災害対策局消防課（078-362-9819）

訓練を始める前に、これだけは知っておこう！

さあ、訓練をやってみよう！

こんな活動を参考にしてみよう！

自主防災組織のあり方を考えてみよう！

よりよい訓練のために